

2020年6月3日

梱包、物流現場で利用される省スペースパレタイジングロボット

## 「PA」シリーズを発売

### ● ユーシン精機 ●

プラスチック射出成形品取出口ロボット専門メーカーの（株）ユーシン精機（社長／小谷眞由美、本社／京都市、資本金／19億8566万円）はこのほど、主に梱包、物流現場で利用される省スペースパレタイジングロボット「PA」シリーズを開発、プラスチック射出成形業界以外へ6月3日から販売を開始する。パレタイジングロボットは、製造業のみならず物流現場での人手不足によって急速な自動化が求められる市場に向けた商品で、当社が今まで培ってきた技術力が活きる。今回の「PA」シリーズは、可搬質量20kgに対応の「PA-20」、同40kg対応の「PA-40」の2機種をラインナップすることで、お客様の幅広い要望に応える。

### 新商品の特長

プラスチック射出成形業界において、長年培ってきた取出口ロボット開発技術で、物流現場の自動化により人手不足解消に寄与する。

#### 1. 省スペース&フリーアクセス

直交型ロボットのメリットを最大限に活かした設置スペースの小型化と、周囲に配置される支柱の少ない片持ち構造によりレイアウトの自由度を確保。既存スペースを自動化する際の障害が少なく、限られたスペースを有効活用できる。

#### 2. 簡単、迅速導入

成形業界の現場で高い評価をいただいていたタッチパネルによる簡単操作に加え、直感的にわかりやすい安心動作を継承。また、最適なロボットハンドの設計や全国に広がるサービス拠点によるスピード対応など、迅速な生産ライン立ち上げやメンテナンスといったソフト面を提供。

価格は本体価格（消費税別）で、「PA-20」が 450 万円、「PA-40」が 600 万円。  
販売目標は、年間約 50 台を見込んでいる。

【補足】

※パレタイジング

パレットに段ボール箱などを積み上げていく積み付け作業のことで、逆にパレット上に積み上げられた段ボール箱などの荷物を荷下ろしする作業をデパレタイジングと呼ぶ。

(お問合せ先)

株式会社ユーシン精機

事業推進企画部

TEL : 075-925-3960